

令和4年度 事業報告書

特定非営利活動法人 境を越えて

1 事業の成果

各プロジェクトの仕組み化、新規パートナー会員・サポーター会員獲得に向け SNS の活用を大きな課題として取り組んできた。その結果、各種プロジェクトはそれぞれが仕組み化され継続発展に向けての土台作りが可能となった。特にカリキュラム化プロジェクトを通じて開催地域の当事者、介助者との新しいネットワークができたことは何よりの成果と考える。また、公式 SNS として Instagram・facebook・Twitter・YouTube・note を活用した活動発信は、広く一般への理解への一助にもつながったと考える。2023年度は、3つの柱の中核を担う「特別なスタンスとスキルを持つ介助者の会の実態把握とネットワーク構築プロジェクト」を中心とし、プロジェクト間の繋がりや連携を深め、各プロジェクトがより発展性、持続可能な取り組みとなることを目指していく。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 11,774,438】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
在宅の重度障害者に等しい者による啓発事業	① 地域生活の視点が、重度障害者の暮らしを支援するプロジェクト	2022.8.8-12 2022.9.15-19 2022.9.7-11	開催大学と近隣の当事者宅	15名	医療・福祉・保健を指す学生/体験受け入れ当事者	107名	4,895,211
在宅の重度障害者に等しい者による啓発事業	② 境を越えてフォーラム	2022.6.25	オンライン/リアルハイブリット	30名	当事者・介助者その他 広く一般	689名	1,275,165
在宅の重度障害者に等しい者による啓発事業	③ 境を越えた瞬間冊子作製	2022.3.30	事務所	5名	広く一般	1000名	85,890
在宅の重度障害者の家族との相談事業	④ 生活介入プロジェクト	2022.4-2023.3	東京2件・長野1件	5名	当事者と介助者、支援者	28名	2,996,756

在宅の重度 障害者の 家族との 相談事業	⑤ 生活力向上講座	2022.7-2023.2 にかけて10回	オンラ イン	9名	当事者・ 介助者・ 医療職・ 当事者	延べ 1080名	1,281,431
在宅の重度 障害者の 講演会等 による啓 発事業	⑥ 特別なスキルとス タンスを持つ介 助者の実態把握	2022.4- 2023.12まで3 回実施、2023. 3報告会開催/ 動画作成	オンラ イン	10名	介助者	305名	306,614
在宅の重度 障害者の 家族との 相談事業	⑦ 学生介助者交流会	2022-2023.3 不定期開催2 回	オンラ イン	5名	学生介 助者	20名	363,446
在宅の重度 障害者の 家族との 相談事業	⑧ マッチング&フォ ロー	2022.4 ~ 2022.3にかけ て30件	電話・オ ンライ ン	5名	当事者 と介助 者	44名	269,384
在宅の重度 障害者の 講演会等 による啓 発事業	⑨ 合理的配慮・インク ルージョン理解促進 (難病患者と共生 社会実現のための 活動支援)	2022.11 ~2023.3	動画作 成/中学 校・幼稚 園	10	中学生・ 幼稚園 生・広く 一般	270名	300,577

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	事業費 (千円)